

その他の保健衛生業－その他における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	14～15	施設外就労での清掃作業中にゴミ袋へゴミをまとめている際に、足で押し潰していたところ、ゴミ袋に足が引っ掛かって滑って、フローリングにお尻を、左右付け根を打ってしまい、自立歩行困難となった。	54	—
1	8～9	事務所へ向かう途中で、つまずいて右足親指を骨折した。	47	1～9
2	9～10	調理室内で納品された多量の瓶入り牛乳の入ったカゴを移動しようと持ち上げて歩き出した際、足下に別のカゴがあり、躓いたのと同時に、床が濡れていて、履いていた長靴が滑り、前に転倒した。カゴ内の牛乳瓶が割れ飛び散った瓶で右眉上を裂傷した。別の鋭利に割れた1本の瓶で左手親指付け根（甲の方）を深く切り、腱を断裂した。	45	—
6	8～9	利用者を迎えに行き、利用者を抱えてスロープを降りる時、雨で濡れたスロープで足を滑らせて尻もちをつき、尻部を強打して負傷した。	42	30～49
9	11～12	訪問入浴介護サービスにおける契約説明に同行した際、お客様宅のリビングにて、説明終了後、足が痺れていたため手を使い正座の姿勢から立ち上がろうとしたところ、バランスを崩し前方に転倒、足を負傷（靭帯内側外側断裂）。	23	1～9
12	12～13	健康相談を終了し帰庁した際、本庁舎北側の指定駐車場に駐車しようとしたが、積雪で指定番号が見えなかったため、車から降り番号を確認し、車に戻ろうとしたところ、右手をついて転倒した。右手首の痛みが強く腫れてきたため受診した。	67	100～299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html